

2017年度生

[理工学部] 環境システム学科

中一種免(理科), 高一種免(理科)

[単位の履修方法]

	必要単位数	
	中一種免(理科)	高一種免(理科)
第①欄(日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作)	9単位	
第②欄(教職に関する科目)	35単位	29単位
第③欄(教科又は教職に関する科目)	2単位	
第④欄(教科に関する科目(必修・選択必修))	22単位	22単位
上記単位に加え, 第②, ③, ④, ⑤欄より 選択		10単位
合 計	68単位	70単位

※第④欄(教科に関する科目(必修・選択必修科目)), 第⑤欄(教科に関する科目(選択科目))は,
取得を希望する校種のページを参照すること。

環境システム学科 中一種免(理科), 高一種免(理科) 日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作				
	免許法施行規則に定める科目	本学基準		
		科目名	単位	履修方法
第①欄	日本国憲法	日本の憲法	2	必修
	体育	スポーツ・パフォーマンス 1 *	1	必修
		スポーツ・健康の科学A *	2	2単位必修
		スポーツ・健康の科学B *	2	
	外国語コミュニケーション	コミュニケーション・イングリッシュ 1 *	1	必修
		コミュニケーション・イングリッシュ 2 *	1	
	情報機器の操作	プログラミング I	2	必修

*は全学共通教養教育科目

2017年度生 環境システム学科 中一種免(理科), 高一種免(理科)

教職に関する科目, 教科又は教職に関する科目

	免許法施行規則に定める科目区分等		本学基準		
	科目	各科目に含める必要事項	授業科目	単位数	履修方法
第②欄 (教職に関する科目)	教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容(研修, 服務及び身分保障等を含む。) ・進路選択に資する各種の機会の提供等	教職概論	2	必修
	教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	必修
		・幼児, 児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児, 児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	発達と学習の心理学	2	必修
		・教育に関する社会的, 制度的又は経営的事項	学校経営と法規 学校教育社会学 人権教育論	2 2 2	1科目必修 必修
	教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	教育課程論	2	必修
		・各教科の指導法	① 教科教育法 A1(理科) ② 教科教育法 A2(理科) ③ 教科教育法 B(理科) ④ 教科教育法 C(理科)	2 2 2 2	中一種免(理科)および中高両方の場合は①③④が必修 高一種免(理科)のみは③④必修
		・道徳の指導法	※ 道徳教育の理論と実践	2	中一種免のみ 必修
		・特別活動の指導法	特別活動論	2	必修
		・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	視聴覚教育	2	選択
			教育方法論	2	必修
	生徒指導, 教育相談及び進路指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導の理論と方法	2	必修
		・進路指導の理論及び方法			
		・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談 学校カウンセリング	2 2	1科目必修
	教育実習		教育実習指導	1	必修
			教育実習 A	2	中一種免および中高両方の場合「AとB」または「C」が必修, 高一種免のみは「B」が必修
教育実習 B			2		
教育実習 C			4		
教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2	必修		
第③欄	教科又は教職に関する科目	※ 道徳教育の理論と実践 * 特別支援と福祉の教育	2 2	高一種免のみ選択 中一種免は必修 高一種免は選択	

※「道徳教育の理論と実践」は中一種免では必修科目, 高一種免の場合は「教科又は教職に関する科目」の単位として算入されます。

*「特別支援と福祉の教育」は介護等体験を行う前年度までに, 必ず履修してください。未履修の者は介護等体験を行うことはできません。

[教職科目の設置学科 (なお, 下記以外の科目は社会学部・心理学部設置)]

- ・「教科教育法A1(理科)」, 「教科教育法A2(理科)」, 「教科教育法B(理科)」, 「教科教育法C(理科)」…機能分子・生命化学科
- ・「教育実習指導」, 「教育実習A」, 「教育実習B」, 「教育実習C」, 「教職実践演習(中・高)」…機能分子・生命化学科
- ・「人権教育論」, 「教育課程論」…理工学部すべての学科

[注]1. 取得しようとしている教科の教科教育法以外の教科教育法を修得しても, 免許・資格関係履修要項の「上記単位に加え, 第②, ③, ④, ⑤欄より選択」の欄には単位数として算入できないので注意して登録すること。

2. 中一種免と高一種免の両方の免許を取得しようとしている場合, 教育実習Cを履修することによって, 高一種免の第②欄の必要な単位数を2単位オーバーすることになるが, この2単位は免許・資格関係履修要項の「上記単位に加え, 第②, ③, ④, ⑤欄より選択」の欄の単位数には算入できないので注意して登録すること。

2017年度生 環境システム学科

中一種免（理科） 教科に関する科目

		免許法施行規則に定める科目	科 目 名	単 位	履修方法
第 ④ 欄	教科に関する科目（必修・選択必修科目）	物 理 学	物理学Ⅰ	2	必 修
			物理学Ⅱ	2	
		化 学	無機化学	2	必 修
			有機化学Ⅰ	2	
		生 物 学	生物学Ⅰ	2	必 修
			生物学Ⅱ	2	
		地 学	地球科学Ⅰ	2	必 修
			地球科学Ⅱ	2	
		物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)	物理実験	2	必 修
化学実験 (コンピュータ活用を含む。)	環境システム基礎実験C	1			
生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	環境システム基礎実験A	1			
地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	環境システム基礎実験B	2			
第 ⑤ 欄	教科に関する科目（選択科目）		熱統計力学	2	選 択
			応用力学	2	
			環境物質科学Ⅰ	2	
			環境物質科学Ⅱ	2	
			化学熱力学	2	
			電気化学	2	
			生命環境科学	2	
			動物行動学	2	
			生態学	2	
			保全生態学	2	
			生物資源学	2	
			生物学基礎	2	
			地球環境科学Ⅰ	2	
			地球環境科学Ⅱ	2	
			環境地球化学	2	
			地圏環境科学	2	
			地球システム科学	2	
	地球環境変動論	2			
	地球物質科学	2			
	地球ダイナミクス	2			

○ 理工学部以外の学部生および全研究科大学院生，全学部科目等履修生が「理科の教科に関する科目」のうち実験科目を履修する場合は実験実習料(1単位につき，2500円)を納入しなければならない。

2017年度生 環境システム学科

高一種免（理科） 教科に関する科目

		免許法施行規則に定める科目	科 目 名	単 位	履修方法
第 ④ 欄	教科に関する科目（必修・選択必修科目）	物 理 学	物理学Ⅰ	2	必 修
			物理学Ⅱ	2	
		化 学	無機化学	2	必 修
			有機化学Ⅰ	2	
		生 物 学	生物学Ⅰ	2	必 修
			生物学Ⅱ	2	
地 学	地球科学Ⅰ	2	必 修		
	地球科学Ⅱ	2			
		「物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 化学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 地学実験 (コンピュータ活用を含む。)」	物理実験	2	必 修
			環境システム基礎実験C	1	
			環境システム基礎実験A	1	
			環境システム基礎実験B	2	
第 ⑤ 欄	教科に関する科目（選択科目）		熱統計力学	2	選 択
			応用力学	2	
			環境物質科学Ⅰ	2	
			環境物質科学Ⅱ	2	
			化学熱力学	2	
			電気化学	2	
			生命環境科学	2	
			動物行動学	2	
			生態学	2	
			保全生態学	2	
			生物資源学	2	
			生物学基礎	2	
			地球環境科学Ⅰ	2	
			地球環境科学Ⅱ	2	
			環境地球化学	2	
			地圏環境科学	2	
			地球システム科学	2	
	地球環境変動論	2			
	地球物質科学	2			
	地球ダイナミクス	2			

○ 理工学部以外の学部生および全研究科大学院生，全学部科目等履修生が「理科の教科に関する科目」のうち実験科目を履修する場合は実験実習料(1単位につき，2500円)を納入しなければならない。